

平成 24 年度大規模津波防災総合訓練の概要

1. 訓練の目的

南海トラフの巨大地震による大規模な災害が危惧されるなか、岡山県内の瀬戸内海沿岸部の全市町についても東南海・南海地震防災対策推進地域に指定されており、この地震が発生した場合、津波による甚大な被害が生ずることが想定されています。

そこで、未曾有の大津波により、多くの尊い人命と貴重な財産等が失われた東日本大震災から得られた数々の貴重な教訓をいかし、実践的な訓練を実施することにより、地震・津波による被害の軽減を目指すとともに地域住民の津波防災に対する知識の普及・啓発を目的に、岡山県岡山市南区の岡山港をメイン会場として大規模津波防災総合訓練を実施します。

本訓練は、中央防災会議の平成 24 年度総合防災訓練大綱にも実施が位置づけられたもので、平成 16 年 12 月のスマトラ島沖大地震に伴うインド洋津波災害を踏まえて平成 17 年度より毎年実施（平成 23 年度は東日本大震災のため中止）している実践型の防災訓練であり、今回で 7 回目となります。

訓練は、情報収集・提供訓練、避難訓練、救助・救護訓練、道路障害物撤去訓練、港湾障害物撤去訓練、被災施設応急復旧訓練、緊急物資輸送訓練、地域住民のボランティア活動による各種支援訓練など、地域住民と防災関係団体・機関が協力・連携して実施します。

2. 訓練の概要

- (1) 訓練日時 平成 24 年 9 月 2 日（日） 9 時 ～ 13 時
- (2) 訓練場所 メイン会場：岡山市（岡山港）
サテライト会場：共催市町の避難訓練会場等
- (3) 主催 国土交通省，岡山県，岡山市
- (4) 共催 倉敷市，玉野市，笠岡市，備前市，瀬戸内市，浅口市，早島町
- (5) 訓練参加機関（95 機関）

中国管区警察局、中国総合通信局、中国財務局、中国四国厚生局、中国四国農政局、近畿中国森林管理局、中国経済産業局、中国四国産業保安監督部、中国地方整備局、中国運輸局、岡山労働局、大阪航空局岡山空港出張所、国土地理院中国地方測量部、大阪管区气象台、広島地方气象台、岡山地方气象台、第六管区海上保安本部、水島海上保安部、玉野海上保安部、広島航空基地、中国四国防衛局、陸上自衛隊中部方面総監部、陸上自衛隊第 13 旅団、海上自衛隊呉地方総監部、海上自衛隊第 24 航空隊、航空自衛隊西部航空方面隊司令部、自衛隊岡山地方協力本部、岡山県、岡山県警察、鳥取県警察、香川県、岡山市、岡山市水道局、岡山市消防局、岡山市教育委員会、倉敷市、玉野市、笠岡市、備前市、瀬戸内市、浅口市、早島町、日本赤十字社岡山県支部、岡山赤十字病院、岡山県赤十字血液センター、岡山市赤十字奉仕団、赤十字飛行隊岡山支隊、川崎医科大学附属病院、(一社)岡山県病院協会、(公)岡山県看護協会、(社)岡山市医師会、岡山市内医師会連合会、(公)日本河川協会、NHK岡山放送局、岡山放送(株)、テレビせとうち(株)、岡山エフエム放送(株)、西日本高速道路(株)中国支社、本州四国連絡高速道路(株)、西日本旅客鉄道(株)岡山支社、中国電力(株)岡山支社、西日本電信電話(株)岡山支店、(株)NTTドコモ中国支社、岡山ガス(株)、水島ガス(株)、津山ガス(株)、(社)岡山県エールガス協会、岡山県水難救済会、イオンリテール(株)、岡山県高圧ガス

地域防災協議会、岡山県港湾空港建設協会、岡山県石油商業組合、(一財)移動無線センター中国センター、(一社)岡山県警備業協会、(社)岡山県建設業協会、(社)岡山県建築士会、(社)岡山県トラック協会、(一社)建設コンサルタント協会中国支部、(一社)全日本漁港建設協会岡山県支部、(社)中国建設弘済会、(一社)日本アマチュア無線連盟岡山県支部、(社)日本埋立浚渫協会中国支部、(社)日本海上起重技術協会中国支部、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)日本建設機械施工協会中国支部、(社)日本建設業連合会中国支部、(一社)日本自動車連盟岡山支部、(一社)日本道路建設業協会中国支部、(社)日本補償コンサルタント協会中国支部、中国旅客船協会連合会、(福)岡山県社会福祉協議会、(福)岡山市社会福祉協議会、水島コンビナート地区保安防災協議会、DOWA ホールディングス(株)、中国地方の防災に関する連絡会

3. 訓練の内容

(1) メイン訓練会場（岡山市岡山港）

○ 個人の安全確保訓練

- ・ 緊急地震速報の理解と、同速報を受けて行う安全確保の訓練

○ 津波情報収集伝達訓練

- ・ 津波警報等の住民への伝達（陸・海・空からの避難の呼び掛け）訓練
- ・ ヘリコプター・CCTVからの被災情報の収集及び伝達訓練

○ 水門閘門の閉鎖訓練

- ・ 津波襲来に備えた水門閘門の閉鎖訓練

○ 住民避難訓練（岡山市別会場）

○ 記者会見訓練

- ・ 気象台による記者会見で地震・津波情報の伝達を行う訓練

○ 被害情報収集伝達訓練

- ・ ヘリコプターによる被災情報の収集及び伝達訓練
- ・ 被災状況の航空写真撮影訓練及び災害対策用図面の提供訓練
- ・ 被害状況調査訓練
- ・ アマチュア無線局による被害情報の収集及び伝達訓練

○ 津波浸水の排除訓練

- ・ 災害対策機械（排水ポンプ車、照明車等）による対策訓練

○ 道路の啓開訓練

- ・ オフロードバイク、道路パトロールカー等による被災情報収集訓練
- ・ 道路上に堆積した障害物撤去訓練
- ・ 緊急車両を優先通行させるための交通誘導訓練

○ 洋上漂流者の救助訓練

- ・ ヘリコプターから洋上漂流者の吊り上げ救助を行う訓練
- ・ 巡視艇により洋上漂流者を引き揚げ救助後、救急車へ引き継ぐ緊急輸送訓練

○ 港湾における航路啓開訓練

- ・海洋環境整備船による海上の浮遊物除去訓練
- ・クレーン船による海中沈降障害物の揚収訓練

○ 救護所開設訓練

- ・救護所開設・傷病者の受け入れ訓練
- ・重傷者の搬送トリアージ判定、検視訓練
- ・給水車による応急給水訓練

○ 救護・救出訓練

- ・土砂に埋没した車両内からの被災者救出・搬送及び埋没車両の撤去訓練
- ・倒壊家屋からの被災者救出・応急手当・搬送訓練
- ・多重事故からの人命救助、ガス漏れ防止措置、車両の撤去訓練

○ ボランティアセンター開設および炊き出し訓練

- ・ボランティアセンター開設及び炊き出し車両を使用した炊き出し訓練

○ 河川の応急復旧訓練（津波による破堤浸水の排除訓練）別会場

- ・津波により破堤した浸水の排除訓練

○ 河川・海岸の応急復旧訓練（堤防の応急復旧）

- ・被災した堤防の応急復旧訓練（土のう積み訓練）

○ 道路の応急復旧訓練

- ・被災現場の調査、簡易遠隔操縦装置（ロボQ）を使用した道路上の土砂撤去訓練

○ 港湾施設の応急復旧訓練

- ・港湾施設の被害状況調査及び気球空撮システムによる観察訓練

○ 橋梁点検訓練

- ・橋梁点検車による橋梁点検訓練

○ コンビナート災害対応訓練

- ・上空からのコンビナート火災の消火訓練
- ・石油コンビナートの災害対応訓練
- ・海洋環境整備船による海洋汚染防除訓練

○ 支援物資等輸送訓練

- ・陸・海・空からの支援物資等の緊急輸送訓練

○ ライフライン復旧訓練

- ・電力、携帯電話、LPガス、都市ガス、上水道の復旧訓練

○ 緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）訓練

- ・被災情報収集、伝達訓練及び被災状況調査訓練

※緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）

被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧など、被災した地方公共団体が行う応急対策に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施するため、国土交通省職員により構成される組織。

(2) 共催市町のサテライト会場等

- 倉敷市
 - ・ 住民避難訓練
- 玉野市
 - ・ 住民避難訓練
- 笠岡市（サテライト会場：笠岡総合スポーツ公園多目的広場）
 - ・ 津波情報伝達訓練
 - ・ 被災情報収集伝達訓練
 - ・ 災害対策本部設置訓練
 - ・ 住民避難訓練
 - ・ 孤立化地区の救出訓練及び救援物資輸送訓練
 - ・ 避難所、救護所、給水所開設訓練
 - ・ 炊き出し訓練、給水訓練
 - ・ 消火訓練
 - ・ 人命救助・救出訓練
 - ・ ライフライン復旧訓練 等
- 備前市（サテライト会場：備前市総合運動公園（野球場））
 - ・ 津波情報伝達訓練
 - ・ 被災情報収集伝達訓練
 - ・ 災害対策本部設置訓練
 - ・ 住民避難訓練
 - ・ 消火訓練
 - ・ 人命救助・救出訓練
 - ・ 避難所開設訓練
 - ・ 住民移送訓練
 - ・ 炊き出し訓練、給水訓練
 - ・ ライフライン復旧訓練 等
- 瀬戸内市（サテライト会場：牛窓中学校グラウンド）
 - ・ 住民避難訓練
 - ・ 孤立化地区の救出訓練
 - ・ 炊き出し訓練、給水訓練 等
- 浅口市（サテライト会場：浅口市三ツ山スポーツ公園）
 - ・ 津波情報伝達訓練
 - ・ 通信確保訓練
 - ・ 住民避難訓練
 - ・ 避難所開設訓練

- ・ 消火訓練
- ・ 人命救助・救出訓練
- ・ 炊き出し訓練 等

○早島町

- ・ 住民避難訓練
- ・ 孤立化地区の救出訓練

4. その他

- ・ 訓練内容については、防災関係機関との調整により変更する場合があります。

(参考) 大規模津波防災総合訓練メイン会場：『岡山港』(岡山県岡山市南区)



